

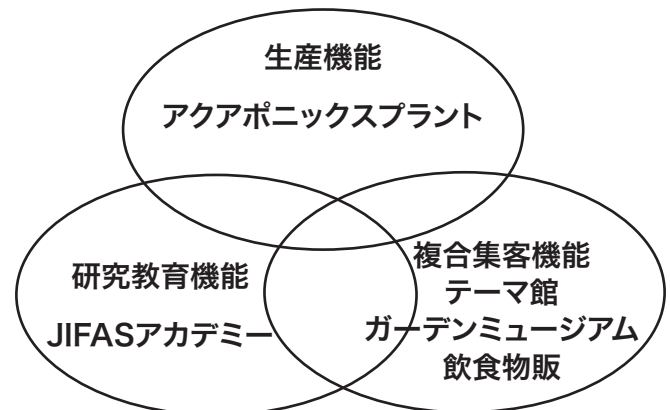
陸上養殖の未来に鍵を握るアクアポニクス JIFASがエム式水耕研究所と業務提携

1967年から水耕栽培の研究開発に携わってき株式会社エム式水耕研究所と1994年来魚介類の閉鎖循環式陸上養殖の研究開発を行ってきたJIFASは、このたび業務提携契約を締結した。(平成22年6月8日)

エム式水耕研究所の村井邦彦氏(代表取締役会長)は、この世界に於ける日本の第一人者といっても過言でない研究開発者であり数多くの実績があります。JIFASとは相互に情報交換を行ってきた旧知の仲であり本契約も7年前の契約を基本とする再契約です。本格的アクアポニクス時代を迎え、両者の提携は更に研究開発が進み、実用、事業化が目前に迫っていることであり、社会貢献できることを期待されています。

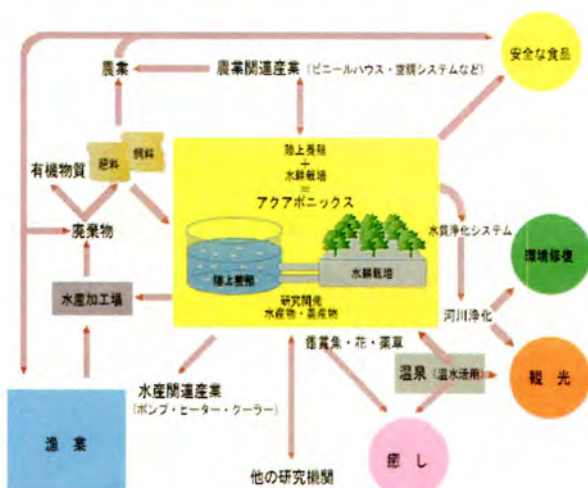
■アクアポニクスモデルプランについて

食品需要に対する「新鮮・安全」という付加価値の高い安定供給に加え「ゼロ・ミッション」という概念を具現化するアクアポニクス事業は、新たな地域産業振興における画期的な事業プランであると同時に、同時に、日本の食料生産と供給における、近未来の姿を示唆する豊かなテーマ性を含んでいます。



このプランは、アクアポニクスという「陸上養殖と水耕栽培」を融合した新たな開発技術の実証の場として、生産機能とともに、その研究開発と教育機能を組合せ、更に、生鮮・加工食品の包括的販売活動を支援する、複合集客機能的をあわせ持った総合モデルプランです。生産機能としてのアクアポニクスプラントをはじめ、その技術の研究発表や教育啓蒙をるアカデミー施設の他、映像シアターやプラント見学コースを完備したテーマ館、大規模な屋内外ガーデンの数々のパビリオン等々により、その理念を具現化していきます。

アクアポニクス = 陸上養殖 + 水耕栽培
Aquaponics Aquaculture Hydroponics



して、生産機能とともに、その研究開発と教育機能を組合せ、更に、生鮮・加工食品の包括的販売活動を支援する、複合集客機能的をあわせ持った総合モデルプランです。生産機能としてのアクアポニクスプラントをはじめ、その技術の研究発表や教育啓蒙をるアカデミー施設の他、映像シアターやプラント見学コースを完備したテーマ館、大規模な屋内外ガーデンの数々のパビリオン等々により、その理念を具現化していきます。

【エム式水耕研究所は最終ページ掲載】